Pioneer

TS-F1750
INPUT 160W MAX.

カーステレオ用埋込型スピーカー　17 cmコアキシャル2ウェイ

TS-F1650
INPUT 160W MAX.

カーステレオ用埋込型スピーカー　16 cmコアキシャル2ウェイ

TS-F1050
INPUT 100W MAX.

カーステレオ用埋込型スピーカー　10 cmコアキシャル2ウェイ

正しくご使用していただくために、必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管してください。また、お車への取付けは、販売店様にご相談ください。尚、車種、年式、グレードによって取付情報を確認する必要がありますので、適合車種の詳細については、販売店様にご相談ください。

【販売店様へ】取付作業が完了しましたら、この取扱説明書をお客様へお渡しください。
【免責事項について】お客様または第三者が、この製品の誤使用・使用中に生じた故障・その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、当社は一切の責任を負いません。

・ 本スピーカー取付後、取外した車両部品を逆の手順で取付けてください。
※ この取扱説明書は、令和7年4月現在の調査情報に基づいています。車種によっては、それ以降に車両の追加や変更が行われる場合があり、その際、取付けの仕方が変わっている場合があります。
※ 本取付例は、運転席側を元にして説明しています。助手席側は、運転席側を参考にしてください。
※ ドアや後席側面などは、雨水が回りこむことがあるため、必ず付属のパッキンを取扱説明書にしたがって取付けてください。ウーファー部は耐水仕様となっておりますが、車種によっては、別途防水対策が必要な場合があります。特に、純正の防水カバーを外す必要があるときなどは、現車に合わせて万全な防水対策を行ってください。
※ スピーカーを取付ける際、取付情報上では取付可能であっても、車両の個体差により取付けた商品が車両側に干渉する場合があります。その場合は、別途内張り（グリル部の裏側など）の加工を行ってください。
※ 車種によっては商品の取付後、内張りなどにビリ音が発生する場合があります。その場合は別途ビリ止め対策を行ってください。
※ 端子が車両に当たらない方向で取付けてください。
※ ハイレゾ品質での音楽再生をより確かなものとするためには、プレーヤーからスピーカーまで全てハイレゾ対応製品でカーオーディオシステムを構成することをお勧めします。

Hi-Res AUDIO 当社は日本オーディオ協会のハイレゾ定義に準拠した製品にこのロゴを冠して推奨しています。ロゴは登録商標です。

●配線のご注意とお願い
スピーカーへの配線は極性を間違えないように、正しく配線してください。スピーカーの極性（＋、－）を間違えて配線しますと、低音感の乏しい音になります。

はじめに（全モデル共通）

正しくご使用していただくために、必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。
取付方法は主にTS-F1750は表面、TS-F1650 / TS-F1050は裏面に記載されています。

＝取付ける際のご注意＝

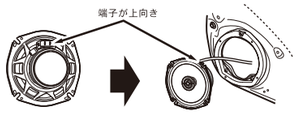
◆スピーカーを取付ける際、端子が車両鉄板と接触すると火災や故障の原因となることがあります。端子の方向には十分ご注意ください。

車種により取付方法が異なりますので、取付前に販売店様にご相談いただくか、「カロッツェリア車種別 JUST FIT Web 版(PC/ スマートフォン用)」にて、取付けに関する注意事項をご確認ください。
URL : https://pioneer.jp/ja/carrozzeria/support/justfit/

◆以下の車種にお乗りの方は、裏面の「純正トゥイーター取外し手順」を必ずご覧ください。
トヨタ　プリウス(H21/5～H27/12) / プリウス PHV(H24/1～H29/2) / プリウスα(H23/5～R3/3)

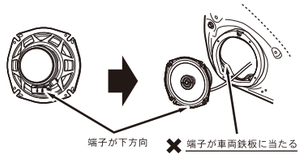
（例）ホンダ　フィット(H25/9～現在)の場合

＜正しい取付方法＞



○ 端子が車両鉄板と接触しないことをご確認ください

＜誤った取付方法＞



✕ 端子が車両鉄板に当たる

TS-F1750

●付属品

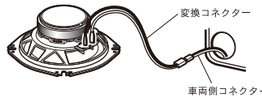
①	φ4 mm×12 mm	×8	⑨	クッション（接続アダプター用）	×2
②	φ4 mm×20 mm	×4	⑩	防振パッキン	×2
③	φ5 mm×12 mm	×8	⑪	ナットM5 mm用	×6
④	M5 mm×20 mm	×6	⑫	ウーファー用ブラケット-1（トヨタ/日産/スズキ/マツダ車用）	×2
⑤	φ12 mm×φ5.5 mm	×14	⑬	ウーファー用ブラケット-2（ホンダ車用）	×2
⑥	φ16 mm×φ5.5 mm	×8	⑭	ジャンパーコネクター	×2
⑦	変換コネクター（灰色カプラー）	×2			
⑧	接続アダプター	×2			

●破損防止のためのご注意とお願い

本スピーカーを取扱う際、トゥイーター部を持ったり回転させたりしないでください。破損する恐れがあります。

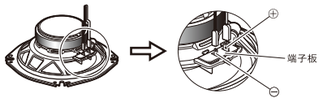
●接続方法

●変換コネクター⑦が適合する場合



※車両側コネクターと変換コネクターの接続については、本書右側の[●車両コネクター形状一覧]をご覧ください。

●変換コネクターが適合しない場合
極性に注意して配線加工を行ってください。



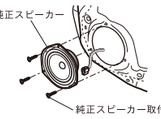
●取付前の準備

・スピーカーの裏面に付属の防振パッキン⑩を貼付けます。

●取付けの流れ

1. 内張りの取外し

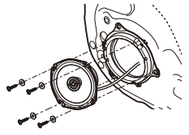
2. 純正スピーカーの取外し



・純正スピーカー取付ネジおよび配線コネクターを外して、純正スピーカーを取外します。

詳細は右記の[●純正スピーカー取外し方法]をご覧ください。

3. スピーカーの取付け



・付属のコードを使用し、車両とスピーカーを接続します。
・純正スピーカー取付ネジ、または付属ネジおよびワッシャーを使用し、スピーカーを車両に取付けます。

詳細は右記の[●スピーカー取付方法]をご覧ください。
※車種によっては、別売の取付キットが必要になります。
取付けの詳細は JUST FIT Web 版をご覧ください。

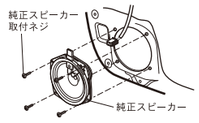
⚠注意
端子が車両鉄板と接触しないことをご確認ください。
接触すると火災や故障の原因となります。

4. 内張りを元通りに取付けます。
取外しと逆の手順で行います。

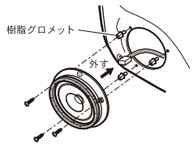
5. 取付終了後、スピーカーから音が出ること、およびパワーウィンドウやドアロックなどが正常に動作することを必ず確認してください。

●純正スピーカー取外し方法

a ネジ止めの場合
対象メーカー：トヨタ/日産/ホンダ/スズキ/三菱/マツダ/スバル車

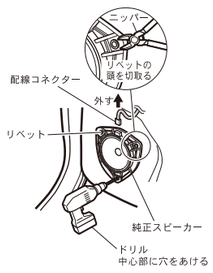


・純正スピーカー取付ネジおよび配線コネクターを外して純正スピーカーを取外します。



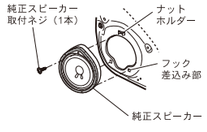
[スズキ車の場合]
純正スピーカーを取外した際に、車両側に樹脂製グロメットが残りますので、グロメットを取外してください。
※一部のスズキ車でグロメットがない車種もあります。

b リベット止めの場合



・ドリルでリベットの中心部に穴を開けてリベットを取外すか、ニッパーなどでリベットの頭の部分を切取ってスピーカーを取外します。(リベットは全て取除いてください。)
配線コネクターも外します。尚、取外したリベットは再利用できなくなります。
※リベットを外す際、リベットの破片がドア内部に落ちることがあります。破片の残留は異音の原因となりますので、必ず全て取除いてください。

c ネジ＋はめ込み固定の場合
対象メーカー：主にホンダ車

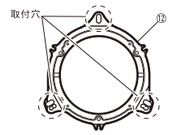


・純正スピーカー取付ネジ1本を外し、下部2ヶ所のフック差し込み部を抜き、配線コネクターを外します。

●スピーカー取付方法

a ブラケット⑫を使用する場合
対象メーカー：主にトヨタ / 日産 / マツダ / スズキ車
・使用する取付穴を確認します
車両側の純正スピーカー取付穴にブラケット⑫をあわせて、使用する取付穴（爪）を確認してください。

[外周部の取付穴を使用する場合]
対象メーカー：主にトヨタ / 日産 / マツダ / スズキ車

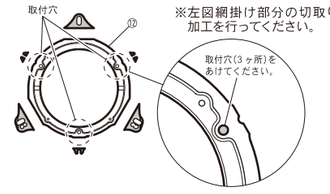


※車種によってはブラケットの一部が車両に干渉する場合がありますので、その際はブラケットの溝部やケガキ線にそって、干渉する部分の切取り加工を行ってください。

[爪部を使用して取付ける場合]
対象車種：デミオ(H19/7～H26/9)

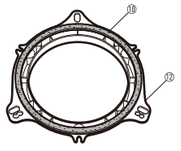
※左図網掛け部分の切取り加工を行ってください。

[取付穴をあけて取付ける場合]
対象メーカー：主にスズキ車



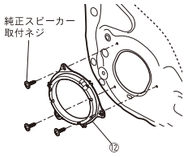
※左図網掛け部分の切取り加工を行ってください。

・ブラケット⑫の裏面に防振パッキン⑩を貼付けます。



・ブラケット⑫を車両に取付けます。

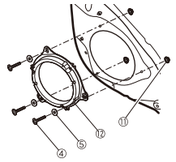
〈純正スピーカーがネジ止めの場合〉



・純正スピーカー取付ネジを使用してブラケットを車両に取付けます。

[デミオ（H19/7～H26/9）の場合]
・ブラケットを車両に取付ける際、車両側の純正スピーカー位置出しリブをカットしてください。

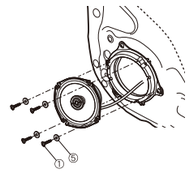
〈純正スピーカー取付ネジを使用できない場合〉
※純正スピーカーがリベット止めの車両など



・付属のネジ④、ワッシャー⑤および⑪を使用して、ブラケット⑫を車両に取付けます。

[ブラケットに取付穴をあけて取付ける場合]
・ワッシャー⑤は使用しません。

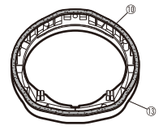
・スピーカーを取付けます。



・付属のコードを使用し、車両コネクターとスピーカーを接続します。
・付属のネジ①およびワッシャー⑤を使用してスピーカーを取付けます。

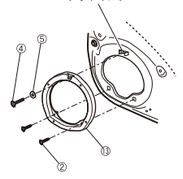
⚠注意
端子が車両鉄板と接触しないことをご確認ください。
接触すると火災や故障の原因となります。

b ブラケット⑬を使用する場合（TS-F1750のみ付属）
対象メーカー：主にホンダ車
・ブラケット⑬の裏面に防振パッキン⑩を貼付けます。



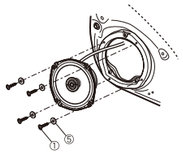
※パッキンを貼る際、ブラケットのネジ穴をふさがないよう注意してください。

・ブラケット⑬を車両に取付けます。



・ブラケットの上部穴を車両のナットホルダーにあわせて、下部の凸部を車両鉄板のフック差込み部にはめ込みます。
・ブラケットの上部は付属のネジ④、ワッシャー⑤および車両のナットホルダーを使用して、下部は付属ネジ②を使用して取付けます。
※ナットホルダーが無い車種の場合は、付属のナット⑪が使用可能です。

・スピーカーを取付けます。

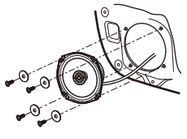


・付属のコードを使用し、車両コネクターとスピーカーを接続します。
・付属のネジ①およびワッシャー⑤を使用してスピーカーを取付けます。

・スピーカーを取付ける際は端子が車両鉄板と接触しないように端子の方向を確認し取付けをおこなってください。尚、取付けに関しては取説裏面も必ずお読みください。

⚠注意
端子が車両鉄板と接触しないことをご確認ください。
接触すると火災や故障の原因となります。

c 付属のブラケットを使用しないで取付ける場合

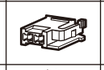
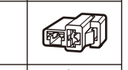


・付属のコードを使用し、車両コネクターとスピーカーを接続します。
・純正スピーカー取付ネジまたは、付属のネジおよびワッシャーを使用してスピーカーを取付けます。
※車両側のスピーカー取付穴がスピーカーの外側になり、ネジ頭のかかりが小さくなる場合は、付属のワッシャー⑥を使用してください。

⚠注意
端子が車両鉄板と接触しないことをご確認ください。
接触すると火災や故障の原因となります。

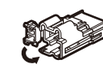
●車両コネクター形状一覧

（TS-F1750 / TS-F1650）

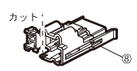
A	B	C	D
			
主に ホンダ車	主に トヨタ/三菱車	主に 日産車	主に スズキ/ダイハツ車

[車両コネクター形状が A の場合]
変換コネクター⑦と車両コネクターを接続してください。クッション⑨を使用してコードの余長をたばねることもできます。

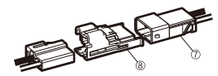
[車両コネクター形状が B の場合]
接続アダプター⑧のツメをはめてください。



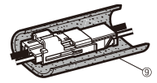
[車両コネクター形状が C、D の場合]
接続アダプター⑧のツメを切取ってください。



変換コネクター⑦に接続アダプター⑧をはめて、車両コネクターと接続してください。



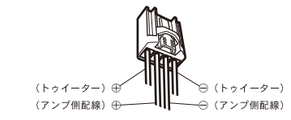
クッション⑨を、接続部に巻いてください。



[三菱車で車両コネクター形状が D の場合]
接続(変換コネクター⑦、接続アダプター⑧使用)時、本商品のみ極性が逆になりますので、必要に応じて配線加工を行ってください。

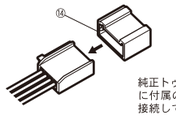
[車両コネクター形状が A～D 以外の場合]
極性に注意して配線加工を行ってください。

〈マツダ車の例〉
車両コネクターが4P端子の場合は、アンプからの配線（内側の2本）を使用して配線加工を行ってください。



ジャンパーコネクター使用方法（TS-F1750のみ付属）

・純正トゥイーターの配線について
純正トゥイーターを外すとドアスピーカー部に信号が流れなくなる車種があります。その場合は、純正トゥイーター用コネクターをバイパスさせる配線加工が必要となります。
車種によっては、ジャンパーコネクター⑭を使用することで純正トゥイーター用コネクターをバイパスできる場合があります。



純正トゥイーターを外したコネクターに付属のジャンパーコネクター⑭を接続してください。

・純正トゥイーター取外し手順は取説裏面に記載しておりますので取外しの際は取説裏面も必ずお読みください。

TS-F1650

●付属品

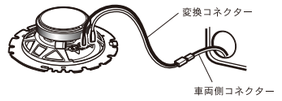
①	φ6 mm×16 mm	×6
②	φ4 mm×14 mm	×8
③	M4 mm×6 mm	×6
④	φ5 mm×10 mm	×8
⑤	φ12 mm×φ4.5 mm	×8
⑥	φ13 mm×φ6 mm	×12
⑦	変換コネクター（灰色カプラー） ⊕白ストライプ	×2
⑧	接続アダプター	×2
⑨	クッション（接続アダプター用）	×2
⑩	防振パッキン	×1

●破損防止のためのご注意とお願い

本スピーカーを取扱う際、トゥイーター部を持ったり回転させたりしないでください。
破損する恐れがあります。

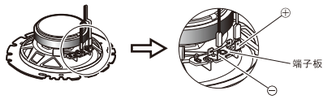
●接続方法

●変換コネクター⑦が適合する場合



※車両側コネクターと変換コネクターの接続については、本書表面右側の［●車両コネクター形状一覧］をご覧ください。

●変換コネクターが適合しない場合
極性に注意して配線加工を行ってください。



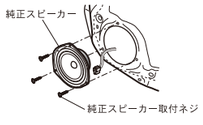
●取付前の準備

スピーカーの裏面に付属の防振パッキン⑩を貼付けます。

●取付けの流れ

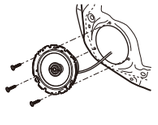
1. 内張りの取外し

2. 純正スピーカーの取外し



・純正スピーカー取付ネジおよび配線コネクターを外して、純正スピーカーを取外します。

3. スピーカーの取付け



・付属のコードを使用し、車両とスピーカーを接続します。
・純正スピーカー取付ネジ、または付属ネジおよびワッシャーを使用し、スピーカーを車両に取付けます。

※車種によっては、別売の取付キットが必要になります。取付けの詳細はJUST FIT Web版をご覧ください。

⚠注意
端子が車両鉄板と接触しないことをご確認ください。接触すると火災や故障の原因となります。

4. 内張りを元通りに取付けます。
取外しと逆の手順で行います。

5. 取付終了後、スピーカーから音が出ること、およびパワーウィンドウやドアロックなどが正常に動作することを必ず確認してください。

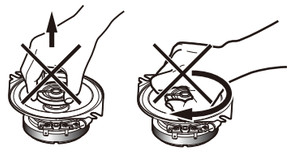
TS-F1050

●付属品

①	φ4 mm×14 mm	×4
②	φ5 mm×16 mm	×4
③	コの字金具	×4
④	φ10 mm×4.5 mm	×4
⑤	変換コネクター ⊕白ストライプ	×2
⑥	防振パッキン	×1

●破損防止のためのご注意とお願い

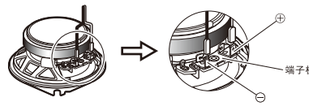
本スピーカーを取扱う際、トゥイーター部を持ったり回転させたりしないでください。
破損する恐れがあります。



●接続方法

●変換コネクター⑤が適合する場合

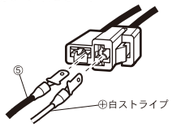
●変換コネクターが適合しない場合
極性に注意して配線加工を行ってください。



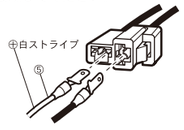
［付属コード対応車両コネクター］

（主にスズキ/ダイハツ/三菱車）

［三菱車の場合］
変換コネクター⑤を図のように車両コネクターに接続してください。



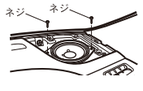
［図示車両コネクター形状で三菱車以外の場合］
変換コネクター⑤を図のように車両コネクターに接続してください。



●取付けの流れ

1. 内張りの取外し

2. 純正スピーカーの取外し



・純正スピーカー取付ネジおよび配線コネクターを外して、純正スピーカーを取外します。

3. スピーカーの取付け

〈トヨタ車の場合〉

・付属のコードを使用し、車両とスピーカーを接続します。

〈トヨタ車以外の場合〉

・トヨタ車以外の場合は、防振パッキン⑥をスピーカー取付部に貼付けてください。
・純正スピーカー取付ネジ、または付属ネジおよびワッシャーを使用し、スピーカーを車両に取付けます。

⚠注意
端子が車両鉄板と接触しないことをご確認ください。接触すると火災や故障の原因となります。

4. 内張りを元通りに取付けます。
取外しと逆の手順で行います。

5. 取付終了後、スピーカーから音が出ること、およびパワーウィンドウやドアロックなどが正常に動作することを必ず確認してください。

純正トゥイーター取外し手順

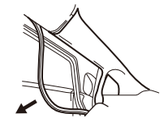
トヨタ プリウス(H21/5～H27/12)／プリウス PHV(H24/1～H29/2)／プリウスα(H23/5～R3/3)　　令和7年4月現在

⚠警告　「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」です。

強制　本製品を取付ける際に純正ダッシュスピーカーを外すと、フロントドアスピーカー部には信号が流れません。
従って、純正ダッシュスピーカーを使用しない場合には、純正ダッシュスピーカー用配線の4Pコネクター部に付属のジャンパーコネクターを接続する必要があります。その際は、エアバッグが装着されているAピラートリム部分の取外し、取付けが必要になります。
Aピラートリムの装着にはエアバッグ作動時の飛散防止のため、特殊なクリップが使用されています。このため、Aピラートリムの取外し、取付けには専門知識が必要ですので、取付業者またはカーディーラーなどでの作業が必要となります。

取外し手順（図は助手席側の説明です。運転席側は対称になります。）

■ウェザーストリップを外します。



⚠注意
作業中に取外したパーツのとがった部分や車両鉄板のバリなどでケガをしないよう十分にご注意ください。手袋の装着を推奨します。

■Aピラートリムを外します。

トリムのクリップ類の勘合を外し、飛散防止用クリップがトリムに引っかかった状態にします。

※車種により装着されている飛散防止用クリップが異なります。

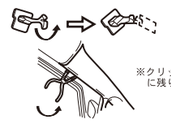
・飛散防止用クリップ A タイプ

・飛散防止用クリップ B タイプ

⚠注意
作業時は内蔵されているエアバッグを傷つけないようご注意ください。また、工具類を使用して取外しを行う場合は、先端が鋭利なものは使用しないでください。

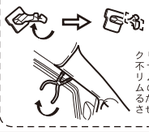
○飛散防止用クリップの取外し(取付け)方法

・Aタイプの場合
＜取外し＞
保護テープを巻いたラジオペンチを使用してクリップを90°回し、トリムの角穴から抜きます。



※クリップは車両側に残ります。

＜取付け＞
クリップを元に戻す場合は取外しと逆の手順で、トリムの角穴にクリップの先端部を通し、保護テープを巻いたラジオペンチを使用して、クリップの取外し時と逆の方向に90°回します。

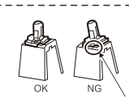


クリップの回転が不十分な場合はトリム装着時にトリムの浮きが発生するため、確実に回転させてください。

・Bタイプの場合
＜取外し＞
クリップの両サイドのツマミを押しながらピラーから抜きます。

※クリップはトリム側にぶら下がる形になります。

＜取付け＞
トリムを元に戻す場合は、飛散防止用クリップをトリムにはめ込んでからピラーに勘合させます。クリップはトリムの凸部に乗り上げないようにして取付けてください。



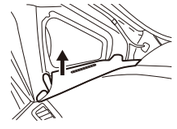
⚠注意　飛散防止用のクリップは取付手順を参考に確実に復元させてください。クリップやトリムが正しく復元されていない場合は、エアバッグ展開時にトリムが外れてケガをする恐れがあります。

⚠注意　作業時はクリップやその他車両のパーツを傷つけないようご注意ください。

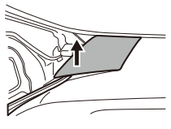
強制　飛散防止用クリップにダメージがある場合や破損した場合は必ず新品に交換してください。

飛散防止用クリップ取外し後、トリム根元のフックを外し、Aピラーからトリムを取外します。

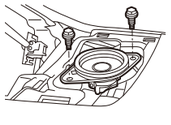
■インパネサイド・ガーニッシュを外します。
ガーニッシュを上方に外します。



■トゥイーターグリルを外します。
グリルの手前側から上方にこじってツメを外し、前方側のフックを外します。



■純正トゥイーターを外します。
取付ネジ2本を外し、コネクターを取外します。



※取付ネジやスピードナットを落とさないようご注意ください。

強制　パーツ（クリップなど）の破損、紛失時は新品に交換してください。

●アフターサービスについて

1. 保証書について

ご購入時には保証書にお買い求めの販売店様の捺印、住所、購入年月日が記入されていることをお確かめのうえ、（車検証入れなどに入れて）大切に保管してください。保証書に所定事項が記入されていない場合や紛失したときには保証期間中であっても保証が無効となりますのでご注意ください。カースピーカーの保証期間はお買い上げ後1年間となっております。

2. アフターサービスについて

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理いたします。ご購入後の商品の修理・お取扱い（取付け・組合わせなど）のご相談は、お買い求めの販売店様へお問い合わせください。お買い求めの販売店様に修理のご依頼ができない場合は、修理受付窓口にご相談ください。保証期間経過後の修理につきましては、お買い求めの販売店様または修理受付窓口にご相談ください。修理すれば使用できる製品につきましては、ご希望により有料で修理いたします。なお、生産終了により、補修用性能部品の調達や修理後の性能保証などの事情から修理できない場合があります。あらかじめご了承ください。（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）
本製品は持込み商品のため出張修理は承っておりません。引取り修理サービスをご利用ください。（お車から取外していただいた状態での引取りとなります。また送料はお客様ご負担となります。）弊社修理拠点へのお持込みは、商品をお車から取外した状態で承ります。なお、修理・点検時における本製品のお車からの脱着費用の負担、および脱着作業は承っておりません（保証期間内含む）。販売店様、または取付店様にご相談ください。

修理についてのご相談窓口

修理受付窓口　　受付時間、よくあるお問い合わせなどはホームページをご確認ください

■修理受付サイト
https://jpn.pioneer/ja/support/purpose/repair/

■電話【固定電話から】　0120-5-81028（無料）
【携帯電話から】　050-3097-9104（IP電話・有料）
■ファックス　0120-5-81029（無料）

商品についてのご相談窓口

●商品のご購入や取扱い、故障かどうかのご相談窓口およびカタログのご請求について

カスタマーサポートセンター
※記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますのでお客様サポートサイトもご活用ください

■お客様サポートサイト
https://jpn.pioneer/ja/support/

■商品についてよくあるお問い合わせ（FAQ）
https://faq2.jpn.pioneer/

■電話《カーナビゲーション、カーAV、ドライブレコーダー、その他システムアップの商品》
※受付時間はお客様サポートサイトでご確認ください
【固定電話から】　0120-944-111（無料）
【携帯電話から】　050-3097-9332（IP電話・有料）
■ファックス　0120-105-680（無料）

※番号をよくお確かめの上でおかけいただきますようお願いいたします

＜各窓口へお問い合せ時のご注意＞
「0120」で始まる電話番号は、携帯電話・一部の IP 電話などからは、ご使用になれません。携帯電話からは、IP 電話をご利用ください。（通話料がかかります）　正確なご相談対応のために折り返しお電話をさせていただくことがございますので、発信者番号の通知にご協力いただきますようお願いいたします。

令和 7 年 5 月現在
記載内容は、予告なく変更させていただくことがありますのであらかじめご了承ください。

お客様登録のお願い
商品をご購入いただいたお客様には、お客様登録・商品登録をお願いしております。パソコンやスマートフォンからインターネットにアクセスいただき、パイオニアホームページ「オーナーズリンク」にてご登録手続きをお願いいたします。
https://car-users.pioneer.jp/

carrozzeria

© パイオニア株式会社　2025

パイオニア株式会社　〒113－0021　東京都文京区本駒込2-28-8　文京グリーンコート　〈TRA2348-A/VI〉